

鉄蓋及びボックスの施工チェックシート(空気弁用・消火栓用の場合)

工事名称: \_\_\_\_\_

年 月 日

主任技術者

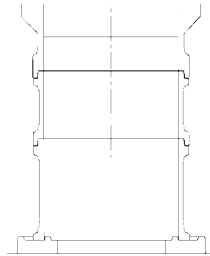
①



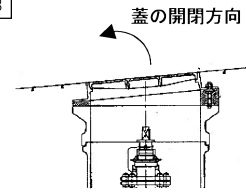
密閉ロック付き

管(弁)番号(N0)				-	
管の種類/呼び径	/	/	/	-	
弁の種類/呼び径	/	/	/	-	
設置面の整正				-	
ボックス	底版の設置 ※1				
	接合面の清掃				
	接合材の塗布			②	
	ボックスの設置 ※2				
	調整リングの設置 ※3				
弁 筐	受枠固定用ボルトの取付け			-	
	弁筐設置方向の確認 ※4			③	
	高さ調整用部材の取付け			④	
	枠の設置	設置			-
		固定			-
		変形確認			-
		緩み止め措置			-
設置高さの調整 ※5			-		
高さ調整部のモルタル充填			④		
蓋の設置	清掃				
	ガタツキの有無			①	
	保護 ※6				
区画線の施工 ※7				-	
施工者				-	
判定				-	

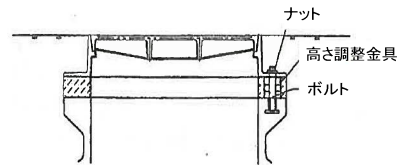
②



③



④



- 判定基準
- ※1 水平度を確認する。
  - ※2 接合材が硬化する前に設置し、はみ出した接合材はきれいに拭き取ること。
  - ※3 調整リングを使用する場合に記入する。
  - ※4 道路勾配が急な場合の鉄蓋の設置方向は、勾配の下り方向に向かって開けることができるよう設置すること。(蓋のちょう番が勾配の下り方向側)
  - ※5 ねじ式弁筐を使用した場合に記入する。  
設置高さは、中間点(h=286mm)とすること。
  - ※6 埋め戻しや舗装による蓋の汚れを保護する措置を講ずること。
  - ※7 消火栓用鉄蓋を設置した場合に記入する。